

【重点目標5 重点取組評価シート】

基本方針	県立図書館の特徴的な資料について資料・情報を収集、蓄積し、県民・企業の調査研究に対する支援機能を充実する。					
重点目標5	資料・情報の収集、蓄積、保存の充実					
重点取組	専門的な資料・情報の拡充と蓄積、保存の推進					
1 総合評価	R1年度	3	5:目標を上回っている 4:目標に達している 3:目標の8割以上達している 2:目標には達していないが、一定の進捗が見られる 1:目標達成に向けた進捗が見られない	※数値の達成だけでなく総合的な評価とする		
	R2年度					
	R3年度					
2 評価理由	<p>「資料・情報の収集、蓄積、保存の充実」のため、各部署で資料・情報の収集と有効な活用を推進した。県立図書館の特徴的な資料については、積極的に収集・提供し県民・企業の調査研究に寄与した。また、資料保存についても、保存場所である書庫の環境整備に努め、雑誌の移管受入により県域の逐次刊行物保存に寄与した。なお、協力貸出点数については、新型コロナウイルス感染症対策による県内市町村立図書館等協力貸出対象館の臨時休館の影響があった。</p> <p>各指標はいずれも目標値の8割に達し、満足度は目標値に達したため評価を「3」とした。</p>					
3 数値目標及び達成状況						
投入指標	図書の新規収蔵冊数	目標値	R1年度	R2年度	R3年度	
		実績値	15,500冊	15,800冊	16,000冊	
		達成率	100%			
	視聴覚資料の新規収蔵点数	目標値	560点	560点	560点	
		実績値	507点			
		達成率	91%			
	雑誌の新規収蔵冊数	目標値	16,000冊	16,000冊	16,000冊	
		実績値	15,514冊			
		達成率	97%			
活動指標	協力貸出点数	目標値	40,000点	40,000点	40,000点	
		実績値	35,499点			
		達成率	89%			
満足度	県立図書館の特徴的な資料(ビジネス支援、健康・医療、地域・行政、海外、子ども読書支援)の満足度*1	目標値	4.0以上	4.0以上	4.0以上	
		実績値	4.0			
		達成率	達成			
*1 県立図書館の特徴的な資料(ビジネス支援、健康・医療、地域・行政、海外、子ども読書支援)の満足度:5段階評価(利用者アンケートより算出)						
4 行動計画及び取組状況						
	取組内容	行動計画(主な取組)				
5-1	課題解決に役立つ資料の収集・配置	課題解決に役立つ参考図書・専門図書等を幅広く選定・収集する。また一般に流通していない地域・行政資料や官公庁・企業・団体等の発行した資料を積極的に収集し、児童資料の網羅的収集を進め、資料の充実を目指すとともに市町村立図書館支援に寄与する。収集した資料については、速やかに整理し利用に供するとともに、課題解決支援に効果的な資料配置について随時検討・調整する。				投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス支援資料:322冊(満足度=4.1) ・健康・医療情報関連資料:307冊(満足度=4.0)</li> <li>・地域・行政資料:2,859冊(満足度=4.0) ・児童資料:3,059冊(満足度=4.1)</li> <li>・資料管理担当者会で資料配置について検討(資料管理担当者会 7月30日1回 その他年間を通して担当者間で調整)</li> </ul>				
5-2	ビジネス支援室(熊谷図書館)の充実	県民・県内企業の課題に即した最新のビジネス関連資料、オンラインデータベース等の各種ビジネス情報源の充実を図るとともに、ビジネス支援室の認知度の向上のため利用案内やサインを工夫する。				投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス資料予算での購入に加え、新着資料から選定し、約600冊を配置</li> <li>・オンラインデータベース「日経BP記事検索サービス」の新規導入</li> <li>・パンフレット・ちらしを約130種類随時配架</li> <li>・PR用ホワイトボードの設置</li> </ul>				

5-3	海外資料コーナー(熊谷図書館)の充実	外国語資料を充実させるため、継続的な予算の確保に努めるとともに、県立図書館として求められる多様な外国語資料を選定・購入し、各国大使館等からの寄贈資料も積極的に収集・整理する。	投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語資料新規受入冊数:484冊(満足度=3.7)</li> <li>・パンフレット資料(大使館等のPR資料)の収集:65冊</li> </ul>	
5-4	健康・医療情報コーナー(久喜図書館)の充実	健康・医療関係資料、パンフレット、オンラインデータベース等情報源等の充実を図り、新たなテーマ別コーナーを設けるなど健康・医療情報コーナーを拡充する。	投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「認知症情報コーナー」の新設(関連のチラシ、調べ案内の配布)</li> <li>・「医中誌web」等関連のオンラインデータベースおよびウェブサイト情報の利用促進</li> </ul>	
5-5	県内公立図書館所蔵雑誌の県立図書館への移管の継続的実施	県域全体の逐次刊行物の保存機能の役割を果たしていくため、収蔵能力を考慮しながら市町村立図書館からの移管雑誌の計画的受入を継続的に実施する。	投入指標 活動指標
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移管雑誌受入冊数:3,968冊</li> </ul>	
5-6	視聴覚資料の充実	16mm映画フィルムに代わる上映用DVDを積極的に収集するとともに、官公庁・団体等からの寄贈資料も受入整理するなどして、映像資料・音声資料を充実させる。	投入指標 活動指標
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視聴覚資料新規受入点数:507点(うちDVD132点)</li> </ul>	
5-7	保存環境の整備と職員研修の計画・実施	収集、蓄積した資料を適切に保存するため、保存環境を整備・管理するとともに、保存に関する知識技術の向上を図るため職員研修を計画・実施する。	その他
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に資料保存状態を確認・環境を整備</li> <li>・新規採用司書研修補修技術研修(10月21日、13人)</li> </ul>	
5 取組による成果	<p>(1) 資料に関する情報収集、現物選定方式の採用により、精度の高い資料選定を実施した。</p> <p>(2) 様々な検索を意識した目録データの作成と、配置場所の工夫により、資料の利用促進を図った。</p> <p>(3) 特徴的資料は各部署でサービスの充実を促進した。  「ビジネス支援」「健康・医療情報」は、速報性の高い情報提供を推進した。  「埼玉資料」「児童資料」は、積極的収集による資料充実を背景にサービスを推進した。  「海外資料」は、特徴的資料中満足度は低いが、独自の資料収集に努め、利用者アンケートの回答から利用経験者の評価を得ていることが伺える。</p> <p>(4) 外部書庫等保存環境の整備を行い、職員に対する補修技術研修を実施し資料の保存に努めた。  また、移管雑誌を計画的に受入れることで県域全体の逐次刊行物保存機能に寄与した。</p>		
6 課題及び次年度取組	<p>[課題]</p> <p>(1) 視聴覚資料の新規収蔵について、年度当初の予定どおりに購入が進まなかったため、計画的な受け入れを図る必要がある。</p> <p>(2) 図書および雑誌は未整理資料(過去に寄贈を受けたが受入がなされていない資料)が存在する。今後受入計画に従い進める必要がある。</p> <p>(3) 県立図書館資料を市町村立図書館を通じた協力貸出で県域全体の利用に供するため、また、「県立図書館の特徴的資料」の利用促進のため、県民および市町村立図書館職員に対し、県立図書館資料群およびその活用方法に関するPRを広く行う必要がある。</p> <p>[次年度取組予定]</p> <p>(1) 策定された資料受入計画の推進</p> <p>(2) 業務進行の平準化</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症に関連した情報の要求に応える資料の収集促進</p> <p>(4) 県立図書館所蔵資料群およびその活用方法に関するPRの実施</p>		